

令和4年度 第1回小淵沢地域委員会会議録

- 1 開催日時 令和4年11月28日(月)
午後7時00分開会～午後8時30分閉会
- 2 開催場所 生涯学習センターこぶちさわ 軽運動場
- 3 出席委員 中山宏樹、佐藤護、進藤幸夫、高橋隆、宮沢俊彦、
三井典子、栗田朱美、藤代富美男、今井一夫、茅野秀明、
佐野恭子、深澤久
- 4 欠席委員 岩波光代、大塚広夫、清水俊一、金丸哲也
- 5 事務局員 小淵沢総合支所長 宮崎 良彦
地域市民課長 坂本 幹雄
地域市民課市民担当 佐野 敦
地域市民課市民担当 鶴丸 唯也
- 6 議 題 (1) 令和5年度地域委員会使途提案事業予算について

(2) その他
- 7 公開・非公開の別 公開 ・ 非公開
- 8 傍聴人数 0人
- 9 署 名 署名委員 6番 _____

署名委員 7番 _____

1 開会

宮崎総合支所長から開会のあいさつ

2 会長あいさつ

進藤幸夫会長からあいさつ

3 議題

北杜市地域委員会設置条例第8条第2項の規定により、会長が議長を務め議事進行

(会長)

議事録署名人は、6番の三井典子委員、7番の栗田朱美委員を指名。

(1) 令和5年度地域委員会使途提案事業予算について

(事務局)

資料に基づき説明

(委員)

予算案の8番地域活性化活動支援事業の360万円について、各区への配分比率はどうなるのか。

(事務局)

全体のうち40%を均等割り、60%を戸数割りで配分している。

(委員)

新規事業のすずらん祭りについての内容や経過は。

(委員)

今までは商工・食農課より補助金を頂いており、小淵沢駅前商店街の活性化を目的としていた。

しかし、地域のイベントなので、今後は、小淵沢町全体の活性化を目的としイベントを行うことを考えたが、商工・食農課では、駅前商店街の活性化以外の目的では補助金を出せないとのことから、地域委員会より補助金を頂きたく要望した。

細かい内容については、未定となっている。

(委員)

今までのすずらん祭りの運営費は、市が負担していたのか。

(会長)

過去に商工会が負担していたこともあったが、現在は市の商工・食農課が負担している。

70万円を補助金、協力金で40万円程度集め運営している。

駅前の活性化以外の運営について充実させるために、地域委員からも補助金を頂きたいという事業。

(委員)

商工・食農課より70万円、協力金40万円に地域委員会の補助金に加わるということで間違いないか。

駅前だけでなく、地域を広げてイベントを行うということか。

(会長)

補助金について間違いない。

駅前だけでなく、町全体のイベントとしてできないかということ。

(委員)

新規事業として、急に50万円の予算が出てきたが、その根拠を示さなければいけないと感じる。予算をとりあえず確保して、具体的な内容が分からない。内容がわからずに補助金を出してもいいのか。予算は具体的に積み上げて必要な分を申請するようにしなければいけない。

(委員)

ホースショーの補助金が減額となっているが、基準はあるのか。

(会長)

予算全体の金額が1,200万円程度となっている。新規事業を行うために、ホースショーの補助金を減額とした。

ホースショー予算の不足分については、協力金を募って行うしかない。

(委員)

ホースショーは特徴のあるお祭りなので、市からもう少し援助があってもいいのではと感じる。

(委員)

令和4年度は、馬のまち祭りとの共催によりホースショーを実施できたが、当初は中止にするという話もあり、行政はホースショーについてどう感じているのか疑問に感じる。

令和5年度のホースショーについても早急に会場の予約を取り、準備を進めなければいけないが、事務局の所在についても決まっていない。早急な対応をしてほしいと感じる。

(会長)

ホースショーについては、行政で検討しているところである。

すずらん祭りについては、早急に実行委員会で検討する。

(委員)

継続事業の内容が詳しくわからないので説明していただきたい。

地域委員会の補助金について、大まかな内容ではなく具体的な内容が分からない。

また、検討していただきたいことが、地域活性化検討事業について地域委員会だよりの作成だが、地域委員は地域の方に地域委員会はどういった活動をしているのか説明できなければいけないと感じるため、分かりやすいように内容の改善が必要だと感じる。

イベントや研修の企画もできるのではと感じる。

(会長)

令和5年度の予算について、再度検討していきたい。

(2) その他

(事務局)

別紙資料3について説明。

(委員)

一方的に地域委員会がなくなると話をしている。

地域委員会がなくなることがわかっているのに、予算を検討しているが、今後の在り方について詳細を教えてください。

また、概ね目的を達成したとあるが、地域委員会設置条例から見ると、当初の目的は達成できるものではないと感じる。地域の意見を吸い上

げ、地域委員会が活動するという前提になっており、市長に提言するようになってきている。よって地域委員会は存続するべきだと考える。

(委員)

地域委員会を無くすように行政は動いているようだが、地域委員会を活用してこなかったのは行政の方である。まず地域の意見を聞く場が少ないため、地域委員会を開催する前に地域の問題点等についてアンケートを取るなど方法はあったと感じる。

(委員)

今回が第1回の地域委員会だが、なぜ11月まで地域委員会はなかったのか。議題がないことが理由だと思うが、集まって意見を出し合う場がもっとあってもよかったのではないかと感じる。

(会長)

例年であれば、市政報告会の後に地域委員会は開催していたが、市政報告会がなかったことと議題がないことから開催しなかった。

4 閉会

進藤幸夫会長から閉会のことば

閉会時間 午後8時30分